

# 1 地域における技能振興事業

## 1 技能五輪全国大会の熊本県予選会の実施

項目	内容
第60回技能五輪全国大会の予選会の実施及び援助 【援助内容】競技委員への謝金、材料費、施設使用料	当県において技能五輪に参加要望が期待される職種で、熊本県職業能力開発協会が技能検定として実施していない職種は、電工、日本料理、西洋料理の3職種あるが、新型コロナウイルスの対応などにより、本年度は昨年度（令和3年度）に引き続き参加要望がなかった為、予選会は実施されなかった。

## 2 技能五輪全国大会等への参加支援の実施

項目	内容
技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会参加支援の実施 【援助内容】選手の旅費、運搬費及びその指導者の旅費	第17回若年者ものづくり競技大会（開催地：広島県）7月27日～7月28日 参加選手7名、指導者7名（選手はすべて学生：参加校4校） 機械製図CAD1名、旋盤1名、電気工事1名、建築大工1名、自動車整備1名、造園2名  第60回技能五輪全国大会（開催地：千葉県、東京都）11月4日～11月7日 参加選手8名、指導者8名（中小企業、学生 7団体） 配管2名、左官1名、家具1名、建具1名、フラワー装飾1名、洋裁1名、造園1名

## 第17回若年者ものづくり競技大会（開催地：広島県）

造園 加藤 舜貴 選手  
(熊本県立翔陽高等学校)



建築大工 松田 直人 選手  
(熊本県立球磨工業高等学校)



旋盤 川口 大樹 選手  
(熊本県立技術短期大学校)



※第17回若年者ものづくり競技大会 入賞者一覧 【別紙】

## 第60回技能五輪全国大会（開催地：千葉県、東京都）

洋裁 川崎 碧選手  
(和洋学園専門学校)



※第60回技能五輪全国大会 入賞者一覧 【別紙】

### 3 ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組み(イベントの開催)

#### 令和4年度の対応について

- 令和4年度の本事業の仕様変更により、イベントの取組事業が休止された。
- 例年、他団体との共催で実施しているイベントは、以下の方針で対応している。
  - ・(学校等での実施の場合)生徒、保護者、教員、ボランティア等を含めた不特定多数に対する実技指導として実施している。
  - ・(公共施設等での実施の場合)施設の来場者に対する不特定多数に対する実技指導を実施している。
- ※いずれも実施内容は事前承認要件において、原則承認の範囲内。

## 4 「地域発！いいもの」応援事業

※令和4年度は休止(認定制度の評価、ブラッシュアップ方策や技能士の地位向上・魅力向上に資する認定制度を検討中)

地域で行われているものづくり産業振興、技能者育成等に資する特色ある取組や制度を発掘し、「地域発！いいもの」として選定し、広く国民に周知し、地域における技能振興や技能尊重の気運を高め、更に地域の活性化を図ることを目的として募集を行っている。

(参考：令和3年度実績)

項目	内容
1.「地域発！いいもの」応募事業に係るコーナーの業務	<p>①「地域発！いいもの」応募に係る周知活動 ②応募書類の受付・確認 ③中央技能振興センターへの応募書類の送付、応募者への結果通知など ④令和3年度応募期限：令和3年11月5日（金） ⑤昨年度実績：熊本県立球磨工業高等学校の「伝統建築専攻科伝統建築の技を受け継ぐ人材を育てる」取組みが評価され選定された。</p>
2.具体的な実施内容	<p>①令和3年度「地域発！いいもの」募集に係る案内及びリーフレットの送付 ②送付先：各市町村、熊本県職業能力開発協会会員、関連業界団体・組合、連携会議構成委員、工業系高校 ③件 数：196件 ④送付日：令和3年7月8日 ⑤その他：ポータルサイト「技のとびら」で詳しい公募方法や申請書類のダウンロードができるよう案内を行った。</p>
3.令和3年度認定者	<p>①応募件数：1件 ②申請団体：熊本県立水俣高等学校（校長 鶴山 幸樹氏） ③取組名称：水俣高校機械科生徒によるイノシカハンターズ「鳥獣被害対策プロジェクト」 ④取組概要：鳥獣被害に悩む地域の力になるべく、機械科で学んだ技術や知識を活用し、高校生が中心となって鳥獣被害対策プロジェクトを発進する取組。地域の問題は地域で解決できるよう、産官学連携したシステムを構築し、1次産業従事者の方の負担を減らせるように工夫を行い、鳥獣被害対策に取り組んでいる。</p>

## 5 グッドスキルマーク事業

※令和4年度は休止(認定制度の評価、ブラッシュアップ方策や技能士の地位向上・魅力向上に資する認定制度を検討中)

特級技能士、一級技能士又は単一等級の技能士（以下「一級技能士等」という。）が技能を駆使した製品等の提供に表示するロゴマーク（以下「グッドスキルマーク」という。）を表示することにより、直接、消費者に対して、一級技能士等が技能を駆使した製品等として、技能が活きた付加価値の高い製品等であることを広く周知することを目的に活動している。



(参考：令和3年度実績)

項目	内 容
1. 「グッドスキルマーク事業」に係るコーナーの業務	<ul style="list-style-type: none"><li>①グッドスキルマークの募集に係る周知活動</li><li>②応募書類の受付・確認</li><li>③中央技能振興センターへの応募書類の送付、応募者への結果通知など</li><li>④令和3年度応募期限<ul style="list-style-type: none"><li>・上半期：令和3年6月1日(火)から令和3年8月20日(金)(消印有効)</li><li>・下半期：令和3年10月1日(金)から令和3年12月10日(金)(消印有効)</li></ul></li><li>⑤昨年度実績：<ul style="list-style-type: none"><li>・洋菓子製造1件：株式会社お菓子の香梅 和菓子全般(生菓子・半生菓子・干菓子)</li><li>・パン製造1件：合名会社パン物語(天然酵母を使用した無添加のパン及び菓子製品)</li><li>・建築大工1件：株式会社一口建設(伝統建築の技を駆使した日本家屋住宅、現代の生活様式に合わせ施工したモデルルーム(木造)・一般住宅)</li></ul></li></ul>
2. 具体的な実施内容	<ul style="list-style-type: none"><li>①令和3年度「グッドスキルマーク事業」募集に係る案内及びリーフレットの送付</li><li>②送付先：熊本県職業能力開発協会会員、関連業界団体・組合、連携会議構成委員、令和2年度1級合格者の所属事業所</li><li>③件 数：237件</li><li>④送付日：令和3年7月8日</li><li>⑤その他：中央職業能力開発協会のホームページで詳しい公募方法や申請書類のダウンロードができるよう案内を行った。</li></ul>
3. 令和3年度認定者	<ul style="list-style-type: none"><li>①応募件数：2件</li><li>②申請団体：有限会社増永化工(一級技能士：西 竜太郎、増永 憲二郎)</li><li>③職種：「樹脂接着剤注入施工」「防水施工」</li></ul>

## 6 卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、青少年がその適正に応じ、誇りと希望を持って技能労働者となることを促進するため、卓越した技能者（現代の名工）の表彰の被表彰者を紹介するWEBコンテンツ（以下、「被表彰者紹介コンテンツ」という）の作成支援を行う。

項目	内 容
1.県内における卓越技能者（現代の名工）被表彰者	<p>○2022年度被表彰者（※別添① 新聞記事参照）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・西岡 勝 氏（半導体チップ製造工） ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社川尻工場</li><li>・北川 和喜 氏（和生菓子製造工）合名会社北川天明堂</li></ul> <p>○過去3年間の被表彰者</p> <p>2021年度</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・安田 敬一郎 氏（電気めっき工）株式会社オジックテクノロジーズ</li></ul> <p>2020年度</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・該当者なし</li></ul> <p>2019年度</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・品川 正三 氏（和服仕立職）有限会社品川和裁</li><li>・川上 洋信 氏（中華料理調理人）株式会社熊本ホテルキャッスル</li><li>・隈本 妙子 氏（フラワー装飾師）くまもとたえこフラワーデザイン教室</li></ul>
2.被表彰者紹介コンテンツ作成に係る取材内容 (※別添② 令和3年度コンテンツ参照)	<ul style="list-style-type: none"><li>①名工のプロフィール（この仕事についたきっかけなど）</li><li>②仕事に対する思い(やりがいや苦労したこと)</li><li>③名工からのメッセージ（これから働く方へ、この仕事を目指す方に）</li><li>④この技能を学ぶために役立つ訓練機関など</li><li>⑤写真（作品及び作業風景）</li></ul>
3.取材方法	コンテンツ作成方針に従い、対面方式で取材を行う。コンテンツ案を受賞者に確認してもらい、中央技能振興センターに令和5年1月27日までに提出予定。

## 2 ものづくりマイスター等の認定、登録に関する事業

### 1 ものづくりマイスター等の開拓

ものづくりマイスターの不足、不在の職種を勘案しながら、1級技能士の所属する企業・業界団体等へ訪問し、本制度の趣旨やものづくりマイスター等役割の重要性を理解してもらい、意欲をもって活動する意思のある候補者の確保に努めている。令和4年度は認定基準の見直しに伴い、下期から活動を実施する。

### 2 ものづくりマイスター等の認定基準の見直し

#### (1) 見直しの背景

ものづくりマイスター制度は、平成25年度から「ものづくりマイスター」平成28年度から「ITマスター」、平成30年度から「テックマイスター」がそれぞれ創設され、中小企業や教育訓練機関等において若年技能者への実技指導等を行い効果的な技能の継承や後継者の育成に、一定の役割を果たしてきた。運用開始から約10年が経過し、ものづくりの現場においてはDX化の進展をはじめとした環境の変化が著しく、ものづくりマイスター/ITマスター/テックマイスターの役割についても見直しを行う時期と思料。

#### (2) 3類型の1類型統合

##### ①名称をものづくりマイスターに統合し、指導領域により3区分を設ける

- ・ものづくりマイスター（〇〇職種）（旧ものづくりマイスター）
- ・ものづくりマイスター（〇〇職種+DX）（旧テックマイスター）
- ・ものづくりマイスター（IT部門：〇〇職種）（旧ITマスター）

※ DX技能は保有していないが、改善指導ができる者については、「ものづくりマイスター（〇〇職種）」とし、アピールポイントとして、業務改善の指導が可能である旨を記載しておく。

②ものづくりマイスター（〇〇職種+DX）の認定申請書類の一つである、「DX技術・知識等に関する申告書」については、旧テックマイスターと異なり対象職種が表示されることになる（旧テックマイスターは職種の概念がない）、対象職種に関連するDXの利活用の実績や保有スキルの状況が分かるように変更を行う。

③旧テックマイスターの認定要件の資格の一つであったビジネス・キャリア検定（生産管理分野該当区分2級以上）については、特定の技能職種ごとの認定に変更することに伴い除外する。

④特級技能士については、ものづくりマイスター（〇〇職種+DX）の認定申請に当たり、改善実績申告書の提出を免除する。（「DX技術・知識等に関する申告書」及び「活動実績申告書」の提出は必要）

## 2 ものづくりマイスター等の認定、登録に関する事業

### 2 ものづくりマイスター等の認定基準の見直し

#### (3) IT分野の認定対象職種の拡充

①以下の6職種について、拡充

- ・「クラウドコンピューティング」
- ・「サイバーセキュリティ」
- ・「モバイルアプリケーション開発」
- ・「3Dデジタルゲームアート」
- ・「AI・機械学習」
- ・「データサイエンス(ビッグデータ)」

②資格要件レベルについては、ITSSレベル4以上とする。

③ITSSレベル分類の行われていない資格（ベンダー系の資格、第4次産業革命スキル習得講座認定制度（Reスキル講座）の受講修了者等）について、ITSSレベル4相当と判断されるものについては、追加を行う。

④資格要件レベルのITSSレベル4以上への引き上げに伴い、資格要件の一つである若年者ものづくり競技大会の入賞者は除外する。

⑤技能五輪全国大会3位以上の者（従前どおり。）及び技能五輪国際大会で敢闘賞以上の者は、ITSSレベル4以上の資格保持者とみなす。なお、ITSSレベル3相当の資格保持者については、熟練技能者として指導派遣することは可能。また、既存のITマスター認定者（ITSSレベル3相当の資格に基づく認定者を含む）は、本人に確認のうえ、新ものづくりマイスターに移行する。

#### (4)実務経験年数要件及び指導経験年数の取扱い

①ものづくりマイスター及びものづくりマイスター（+DX）については、1級技能士等資格取得後、実務経験5年以上（うち指導経験3年以上）を目安とする。これを目安に認定委員会において、個別に審査する。  
なお、職業訓練指導員免許保持者については、指導経験は不要とする。

②ものづくりマイスター（IT部門）については、1級技能士等資格取得後、実務経験3年以上（うち指導経験3年以上）を目安とする。これを目安に認定委員会において、個別に審査する。なお、職業訓練指導員免許保持者については、指導経験は不要とする。

## 【ものづくりマイスター登録者内訳】（令和3年度末現在）

認定職種	人数	認定職種	人数	認定職種	人数
造園	7	タイル張り	1	放電加工	2
菓子製造	4	金属プレス加工	1	型枠施工	5
機械加工	23	金型製作	4	仕上げ	5
電気機器組立て	1	電子機器組立て	5	半導体製品製造	1
家具製作	2	建具製作	4	内装仕上げ施工	4
建築大工	18	鉄筋施工	2	機械保全	10
機械検査	3	塗装	19	鉄工	1
電気溶接	1	和裁	1	畳製作	3
樹脂接着剤注入施工	15	防水施工	14	かわらぶき	6
配管	6	プラスチック成形	2	陶磁器製造	1
パン製造	2	表装	2	とび	2
テクニカルイラストレーション	1	婦人子供服製造	2	農業機械整備	1
左官	2	電工	1	ブロック建築	1
みそ製造	4	建設機械整備	1	冷凍空気調和機器施工	4
機械・プラント製図	0	金属熱処理	1	空気圧装置組立て	2
石材施工	4	建築板金	3	職種数 46 実人数 153名 延べ 204名	

(全国) 認定職種：105職種 (112職種中) 認定実人数：12,809人 認定延べ人数：14,458人

### 3 ものづくりマイスター等に対する説明・研修（令和4年度）

- 第1回「ものづくりマイスターに対する指導技法等講習」の開催（コーナー主催）

開催日時：令和5年2月中

会 場：（公財）くまもと産業支援財団会議室

対 象 者：新たにものづくりマイスターの認定を受けた方

受講者数：1名（令和4年度第1回認定者）

講 師：荒瀬 英幸 氏（ものづくりマイスター）（予定）

内 容：指導法について、実技指導の進め方、個人情報の保護、セクハラ・パワハラの防止について

※令和4年度第2回認定者は2月下旬に認定されるため、次年度に開催予定

- 「ものづくりマイスター職種別事例発表・意見交換会」（センター主催）

開催日時：令和4年8月24日（水）午後2時～4時

実施方法：WEB会議（Zoom方式）

実施職種：塗装職種

参加者数：11名（北海道・秋田県・群馬県・東京都・長野県・滋賀県・和歌山県・広島県・香川県・佐賀県・熊本県 各1名のマイスターが参加）※熊本県は村上 茂マイスターが参加

実施内容：事例発表（北海道）

質疑応答

参加者による意見交換会

### 3 ものづくりマイスター等活用事業

#### 1 若年技能者的人材育成に係る相談・援助

○窓口を設置し、企業・団体・学校等からの相談に応じ、ものづくりマイスター等の派遣に係るコーディネートを行っている。

##### 【主な相談内容】

実技指導、ものづくり体験教室の申込みの方法について、実施時期について、受講者数について 等

○ものづくりマイスターの選定

企業や高校等の要請に応じて、効果的な指導を行うため、依頼された担当者と綿密に打合せを行い、指導内容に合致したマイスター等の選定に努めている。また、講習日ごとにものづくりマイスター等から提出された活動記録簿において、指導内容や進捗状況を確認している。

#### 2 ものづくりマイスター制度の周知活動

県内の小中学校・高校に対し、教育現場の技能に対する関心を喚起するとともに、技能の重要性・必要性について理解を深めてもらうために、ものづくりマイスター等の派遣による「を目指せマイスター」プロジェクトに関する案内とともに活用のメリット等について、担当教諭等に対し活用事例等を詳しく説明することで活用に繋がっている。

※令和4年度は仕様変更により、体験教室は実施不可となり、高校等への2年連続の実技指導が出来なくなったことから「ものづくりマイスター等事業のご案内」（リーフレット）の送付を見送った。

県内の中小企業に対しては、ものづくりマイスター制度の活用ニーズを探るために「技能者的人材育成に関するアンケート調査」を実施し、活用促進を図るために回答のあった企業に対しては、電話や訪問して制度活用のメリットを説明する等、活用促進に向けた周知活動を行っている。

○中小企業(製造業・建設業)に対するアンケート調査

①発送日：令和4年4月12日

②発送件数：1,349件

### 3 「ものづくりマイスター等」の派遣による実技指導等

【活動目標：受講者 2, 880 人日】※11月末時点での実施予定数、( )内は令和3年度の実績

対象区分 内訳	実施日数(延べ)	マイスター派遣数(延べ)	受講者数(延べ)
中小企業・団体	135日（138日）	155人日（164人日）	581人日（765人日）
職業高等学校等（マイスター）	100日（316日）	130人日（359人日）	1,112人日（4,093人日）
職業高等学校等（熟練技能者）	20日（43日）	26人日（52人日）	196人日（464人日）
小中学校等不特定	3日（14日）	10人日（26人日）	392人日（474人日）
合計	258日（511日）	321人日（601人日）	2,281人日（5,796人日）

※ものづくりマイスター等派遣による実技指導一覧：別添【補足資料①】

#### ○中小企業・団体

実施数：12企業・団体

職種：機械加工（普通旋盤）・機械加工（フライス盤）・機械保全・建築大工・石材施工（石材加工）・造園・電気溶接・塗装（建築塗装）・内装仕上げ施工（鋼製下地工事・ボード仕上げ工事）

#### ○職業高等学校等（マイスター）

実施数：9校・16学科

職種：機械加工（普通旋盤）・機械検査・機械保全・建築大工・造園・電気溶接・電子機器組立て・農業機械整備配管（建築配管）・冷凍空気調和機器施工・パン製造・和裁

#### ○職業高等学校等（熟練技能者）

実施数：4校・7学科

職種：フラワー装飾

#### ○小中学校等

実施数：3か所

職種：建築板金、建築大工、菓子製造（和菓子・洋菓子）、みそ製造、陶磁器製造（絵付け）

#### 4 ものづくりマイスター等の実技指導に関するアンケートの実施（集計結果：令和4年11月末日時点）

##### ①-1. 「実技指導(ものづくりマイスター等)に関するアンケート」

(企業・学校の担当者)

##### ①-2. 「実技指導(ものづくりマイスター等)に関するアンケート」

(生徒・受講者)

問：全体を通して、今回の実技指導の成果はありましたか	企業		高校等		合計		問：今回の実技指導は役に立ちましたか	企業		高校等		合計	
	合計	構成比	合計	構成比	合計	構成比		合計	構成比	合計	構成比	合計	構成比
①大変良い成果があった	6	100%	0	0%	6	100%	84	100%	0	0%	84	100%	
②ある程度成果があった	5	83%	0	0%	5	83%	73	87%	0	0%	73	87%	
③あまり成果がなかつた	1	17%	0	0%	1	17%	11	13%	0	0%	11	13%	
④全く成果がなかつた	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	

(成果目標：満足度が①・②の選択肢を合せた合計が90%以上であること)

※「実技指導に関するアンケート」ご意見・ご要望（抜粋）別添【補足資料②】

#### 4 ものづくりマイスター等の実技指導に関するアンケートの実施（集計結果：令和4年11月末日時点）

##### ②「小中学校等の実技指導に関するアンケート」

あなたの年齢を教えてください	合計 構成比		あなたの職業を教えてください	合計 構成比		あなたの性別を教えてください	合計 構成比		今回の内容は満足できましたか	合計 構成比		ものづくりへの関心が高まったか ※父母への質問	合計 構成比	
	340	100%		340	100%		340	100%		340	100%		29	100%
①10歳未満	30	9%	①小学生	101	30%	①女性	194	57%	①満足	301	89%	①とても高まった	21	72%
②10代	276	81%	②中学生	205	60%	②男性	139	41%	②まあまあ満足	39	11%	②やや高まった	8	28%
③20代	1	0%	③高校生	0	0%	③回答しない	7	2%	③あまり満足できなかった	0	0%	③どちらとも言えない	0	0%
④30代	11	3%	④高専・専門学生等	0	0%				④不満足	0	0%	④高まっていない	0	0%
⑤40代	14	4%	⑤大学・短大生	1	0%									
⑥50代	5	1%	⑥学校・教育関係者	1	0%									
⑦60代	3	1%	⑦会社員・公務員	9	3%									
			⑧自営業	6	2%									
			⑨その他	17	5%									

※「実技指導に関するアンケート」ご意見・ご要望（抜粋） 別添【補足資料②】

## 令和4年度 実技指導(企業・団体)活動風景

《機械加工(フライス盤)》



《建築大工2》



《電気溶接2》



《機械保全1》



《石材施工(石材加工)》



《塗装(建築塗装)》



《機械保全2》



《造園》



《内装仕上げ施工(鋼製下地工事・ボード仕上げ工事)》



《建築大工1》



《電気溶接1》



《機械加工(普通旋盤)》



## 令和4年度 実技指導(高校)活動風景

《フラワー装飾1》



《フラワー装飾1》



《フラワー装飾2》



《フラワー装飾3》



《建築大工1》



《建築大工2》



《電気溶接》



《機械保全》



《機械加工(普通旋盤)1》



《機械加工(普通旋盤)2》



《電子機器組立て》



《農業機械整備》



## 令和4年度 実技指導(小中学校等)活動風景

《南関町－銅板折り鶴》



《南関町－銅板折り鶴》



《南関町－和菓子製造》



《南関町－和菓子製造》



《清水中学校－建築大工》



《清水中学校－みそ製造》



《清水中学校－ 和菓子製造》



《清水中学校－ 和裁》



《三角中学校－ 建築大工》



《三角中学校－ 和菓子製造》



《三角中学校－ 洋菓子製造》



《三角中学校－ 絵付け》



## 4 連携会議の開催

地方公共団体や経済団体等との連携会議の開催(コーナー主催)

### 第1回連携会議

開催日：令和4年5月26日（木）

場所：ホテルメルパルク熊本 2階 立田

出席者数：14名（連携会議委員14名※代理含む）

議題：①令和3年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況報告について  
②令和4年度若年技能者人材育成支援等事業推進計画について

### 第2回連携会議

開催日：令和4年12月9日（金）

場所：ホテルメルパルク熊本 3階 杵島

出席者数：16名（連携会議委員15名※代理含む）

議題：①令和4年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況報告について  
②令和5年度若年技能者人材育成支援等事業推進計画について



## 5 全国斉一的な展開

### 若年技能者人材育成支援等事業に係る全国会議の開催

WEB会議方式により実施された。

- ①開催日：令和4年4月26日（火）13：30～16：30（当協会会議室（上益城郡益城町田原））
- ②出席者：厚生労働省、中央技能振興センター、都道府県技能振興コーナー
- ③事務局：中央技能振興センター
- ④内 容：主に事業説明、留意事項、情報提供など

### 九州・沖縄ブロック地域技能振興コーナー職員会議の開催

全国会議に引き続きWEB会議方式により実施された。

- ①開催日：令和4年10月12日（水）13：30～16：00（当協会会議室（上益城郡益城町田原））
- ②出席者：厚生労働省、中央技能振興センター、東海・北陸ブロック、九州・沖縄ブロック、関東甲信越ブロックの15県  
技能振興コーナー
- ③事務局：中央技能振興センター
- ④内 容：
  - 1 中央技能振興センター挨拶
  - 2 厚生労働省挨拶
  - 3 令和4年度事業の説明について
    - (1) ものづくりマイスターの認定要件等の見直しについて
    - (2) 説明事項に係る質疑応答
  - 4 令和4年度の地域技能振興コーナー事業について（意見交換等）
    - (1) 技能振興コーナー出席者紹介
    - (2) 意見交換

## 令和4年度に施行された一部仕様変更、および令和4年度後期以降の事業対応方針について

### 1 令和4年度に施行された仕様の変更について

- ・令和4年度から令和3年度、4年度に派遣実績のある学校、企業等へのマイスター等の派遣は実費負担となった。その為、例年制度を活用している学校、企業等が予算の都合がつかず実技指導の申込み数が極端に低減した。
- ・厚生労働省から令和4年10月4日付け開発1004第3号により発出された通達から、学校等のみが上記条件の派遣実績を問わずに補助対象となった。  
(※企業は対象外 ※学校等は、令和3年度以前と同様の仕様) 別添【補足資料③】

### 2 令和4年度後期および令和5年度事業対応方針

- ・上記の仕様変更により、学校等からの実技指導のニーズが高まり令和4年度後期(10月以降)から対応している。
- ・上記の仕様変更により、増加したニーズに対応する為、予定していたコーディネータの新規採用をやめ、人件費を事業費に充てる。
- ・厚生労働省の令和5年度の若年事業の概算要求額は、12月現在において、今年度対比で+10%程度となっている。  
(令和5年度 21.9億円 (令和4年度 19.7億円))
- ・来年度は今年度後期の仕様が継続されることを予測し、企業、学校等ともに実技指導を中心とした事業取組を行う。